

「静岡市上下水道事業経営戦略（案）」に関する パブリックコメントの実施結果について

静岡市上下水道事業経営戦略の策定にあたり、市民の皆様から意見をいただくためにその案を公表し、ご意見を募集しました。

実施結果、ご意見の要旨及びご意見に対する回答は次のとおりです。

- 1 募集期間 平成 30 年 11 月 9 日（金）から 12 月 10 日（月）まで
- 2 提出方法 郵便、ファクシミリ、担当課への持参、市ホームページからの電子申請
- 3 閲覧場所 静岡市ホームページ
静岡市役所 水道企画課・下水道計画課（静岡市役所上下水道局庁舎 6 階）
給水装置課・下水道維持課（静岡市役所上下水道局庁舎 4 階）
営業課（静岡市役所上下水道局庁舎 3 階）
水道事務所・下水道事務所（静岡市役所清水庁舎 6 階）
静岡市役所上下水道局庁舎 1 階ロビー
各区の市政情報コーナー

4 募集結果

(1) 意見提出者数 381 名

性別	男性	女性	無記入	合計
	169 名 (44%)	172 名 (45%)	40 名 (11%)	381 名 (100%)

住所	葵区	駿河区	清水区	市外	無記入	合計
	114 名 (30%)	95 名 (25%)	111 名 (29%)	46 名 (12%)	15 名 (4%)	381 名 (100%)

年齢	19 歳以下	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 歳以上	無記入	合計
	127 名 (33%)	72 名 (19%)	33 名 (9%)	22 名 (6%)	52 名 (14%)	32 名 (8%)	25 名 (7%)	18 名 (4%)	381 名 (100%)

(2) 意見数 1067 件

① 意見提出件数（設問別）

設問	設問 1	設問 2	設問 3	設問 4	合計
	315 件 (30%)	367 件 (34%)	274 件 (26%)	111 件 (10%)	1067 件 (100%)

②意見提出件数（設問及び分類※別）

	設問 1	設問 2	設問 3	設問 4	合計
分類 A	0 件	4 件	0 件	1 件	5 件
分類 B	121 件	72 件	64 件	25 件	282 件
分類 C	42 件	66 件	25 件	7 件	140 件
分類 D	152 件	225 件	185 件	78 件	640 件
合計	315 件	367 件	274 件	111 件	1067 件

※分類：提出された意見について、次のとおり A～D に分類分けし、A 及び C に分類した 145 件について、「5 ご意見の要旨及びご意見に対する回答」にて回答した。

A：施策に反映できるもの又はすべきもの
B：既に施策の案等に盛り込み済みのもの
C：参考意見
D：その他（感想・要望など）
※「D:その他」の中には、次のような意見がありました。
例）・（経営戦略の策定について、）「良いと思う」、「やむを得ない」などの感想
・「民営化は不安」という民営化に関する感想
・「現状の事業の質を落とさないで欲しい」という要望
・通常業務に関する事など、経営戦略とは直接関係のないご意見

5 ご意見の要旨及びご意見に対する回答

別紙のとおり

【ご意見の要旨及びご意見に対する回答】

お寄せいただいたご意見 1067 件のうち、施策に反映できるもの又はすべきものとした 5 件と、参考意見とした 140 件について、ご意見とそれに対する本市の考え方を次の通りまとめましたので公表いたします。

なお既に静岡市上下水道事業経営戦略（案）に反映されているご意見は、掲載しておりません。

また当該意見募集に直接関係しないご意見は掲載しておりませんが、今後の検討の参考とさせていただきます。

(設問1) 水道管の老朽化対策について

No	意見	分類	ご意見に対する考え方
1	ほとんどの人が、税金を使っていない事を知らないと思います。浅はかな考えですが、税金を使い、早く直してください。	C	水道事業は税金ではなく、お客さまからいただく水道料金だけで運営する、地方公営企業（静岡市が経営する会社）です。 地方公営企業は「独立採算の原則」（地方公営企業法第 17 条の 2 第 2 項）に基づき、水道事業の経営に係る費用は、一般会計等において負担すべきとされるものを除き、必要な予算（経費）を料金収入で賄っていくことが基本となり、税金などの他の収入で賄うことはできません。
2	良いと思います。水は生活にかかせないものなので大切だと思います。戦略として、やはり費用がかかってしまう事が問題なので、区や市と協力して、医療費安くするかわりに水道の工事の資金集めをするなど、いいと思います。	C	そのため、地方公営企業では、一般会計等において負担すべきとされる経費以外の経費は、経営に伴う収入をもって充てなければならないため、単なる収支不足額に対する一般会計からの補充は見込めないのが現状です。 仮に水道事業へ税金を投入した場合、水道を使用していない方（井戸水使用者等）からも負担をしていただくことになり、費用負担の公平性の観点からも適当ではないと考えています。
3	あまりお金をかけず、代金に反映しないようにしてください。	C	経営戦略の投資・財政計画（収支計画）における水道料金収入については、年々、収入が減少することを前提としています。収支が赤字とならない必要最低限のラインに設定しており、決して余裕を見込んだものではありません。

【ご意見の要旨及びご意見に対する回答】 — (設問1) 水道管の老朽化対策について

No	意見	分類	ご意見に対する考え方
4	もう少し水道料を下げしてほしい。	C	<p>経営戦略の投資・財政計画(収支計画)における水道料金収入については、水道事業を今後も持続していくために最低限必要な金額を見込んでいるため、ご理解をお願いしたいと思います。</p> <p>経営戦略の投資・財政計画(収支計画)の策定に当たっては、債券による資金運用や土地の貸付などの取組を反映しており、さらに今後も遊休資産の売却や貸付、小水力発電や太陽光発電の新たな可能性について検討していくなど、引き続き財源の確保に努めていきます。</p>
5	替えるのは良いが値上げは反対。	C	<p>現在、水道管の更新は布設替えが主な方法となっておりますが、今後、技術革新により良い更新方法が開発された場合は、採用を検討していきます。</p> <p>また、商業的な経営戦略は考えていません。</p>
6	近年では、節水型生活様式が定着してきています。水道料金を抑えるために、水を使用していないのに、水道料をそこで増やしてしまったら、意味がないと思います。しかし、水道料金を上げなければ工事を早く行うことができません。なので、お風呂などにあまり入らない夏などの水道料金を上げれば良いと思います。	C	<p>水道の使用量が減り水道料金収入が減少する時期について、値上げをすればどうかというご提案かと思いますが、夏期の料金を高くして需要を抑え、冬期に割引して需要を促進するといった季節別料金や、夜間割引料金などを導入し、ピーク時とオフピーク時の需要変動の幅を小さくして、施設利用の効率化を図るといった料金体系の検討もしています。</p> <p>しかしながら、技術的にもコスト的にも多くの課題があり、導入にいたっていないのが現状です。</p>
7	海外と同様に飲水はペットボトルなど「買う」であれば例えば83年を100年にできないのですか？83年目にはさらに人口減少し水道料金がさらに高くなってしまわないでしょうか？底辺を広くして高さを下げれば料金もおさえられるのではないのでしょうか？	C	<p>静岡市においては、土壌と水道管の腐食状況を調査した結果、水道管を使用できる平均年数を83年と捉えており、83年間で全ての水道管の更新をひと回り実施する必要があると考えています。</p>

【ご意見の要旨及びご意見に対する回答】 — (設問1) 水道管の老朽化対策について

No	意見	分類	ご意見に対する考え方
8	83年と決めるのではなく、5年ごととか定期的に検査してダメなものから替えてもらった方が経済的にはきびしいかもしれないけど安全面では安心できます。	C	<p>現在の水道事業の状況から実現可能な主要目標として老朽化した水道管の解消、水道管の更新・耐震化などを実施します。</p> <p>そこで、平成26年度から水道管の埋設環境の違いに着目し、土中の腐食状況などを調査し、この結果を基に、本市独自の水道管の更新基準として「想定使用年数」を設定し、老朽化対策を進めていくこととしました。この「想定使用年数」の平均が83年です。</p> <p>このため、水道管の周辺土壌により想定使用年数が83年より短い場所や83年より長くなる場所もあります。</p> <p>また、本市の水道管総延長は約2,600kmあり、これを83年で更新するためには、年間31kmの布設替えが必要となります。この中でも、「想定使用年数」を超えた水道管約200kmについては優先的に更新を進め、12年間で解消することとしています。</p> <p>今後も4年ごとに想定使用年数の見直しを行い、この間の漏水箇所のデータを蓄積し、より精度の高い想定使用年数を設定して、計画に反映させていきます。</p>
9	私は市内全ての水道管を取り替える必要はないのではないかと思います。取り替えが必要な範囲を限定したりした方がいいと思います。200年かかる工事を半分以下の年数で取り替えるのは負担が大きいのと思いました。	C	
10	市民にこの事情を説明し、83年だけ水道料金を上げ、人員を増やし大規模に行うのがいいと思う。	C	
11	実際に83年間で取り替えられるなら取り替えるべきだと思います。しかし、お金や、工事する人、使えなくなる道路の数のことを考えると、きついなと思います。なのでもう少しペースをおとしてもいいと思います。	C	
12	83年間でできる計画を再度確認し、人手の確保。	C	
13	200年→83年とのことですが、50年間にすることはできないのでしょうか…。(本当に83年間もつのでしょうか?)	C	
14	点検が容易にできる場所については100年位でも良い気がします。	C	
15	83年にこだわらない。100年とか考えたらと思います。	C	
16	全ての水道管を83年間で取り替える必要はないと思う。人口密集地と過疎地域では使用頻度も違うし、必要性も変わってくると思う。一律に83年とするのではなく、もっと差をつけるべき。	C	

【ご意見の要旨及びご意見に対する回答】—（設問1）水道管の老朽化対策について

No	意見	分類	ご意見に対する考え方
17	工事が遅れたりすると83年で全ての水道管を取り替えることはできないと思うので、もっと早く全ての取り替えることを目標にした方がいいと思います。	C	工事が遅れることのないよう、進捗管理に努めます。
18	古くなってから替えるのもいいと思う。水道代が高くなれば節水にもつながり水道管も古くなりにくくなると思う。	C	経営戦略では、将来にわたり持続可能な水道事業の実現のために必要な目標を定めています。
19	先に延して下さい。	C	今から実施していかないと将来漏水事故が多発して市民生活に大きな影響を及ぼすことが想定されます。 このため、将来の世代に健全で強靱な水道を引き継ぎ、現在の水道サービスの水準を維持できる、持続可能な水道事業の実現を目指していきます。
20	取り替えている時、取り替え終えた後等で、事故や不具合が起きた場合の対応はどうなっているのか。予定よりも長くなってしまったらどうするのか。	C	工事施工中の事故や不具合は、請負業者が対応しますが、請負業者では、対応できない大きな事故は、上下水道局全体で対応します。 工事施工後の不具合が生じないように、水圧試験や技術政策課による工事検査を行うなど不具合が生じることのないように努めています。 また、工事期間については、やむを得ない理由がある場合には、契約変更をして工事期間を延長します。
21	①工事をした方が良い。 理由：工事をしないと水道管が壊れ、水が使えなくなりそう。 ②お金が不足し、自主財源だけでは足りなくなり、地方債を大量に発行してしまう危険があるから、期間をもう少し延ばした方が良くと思う。 理由：83年間でやるというよりは、100年ぐらいの方が地方債の価格が83年よりも少なく済み、市民の生活もそれほど厳しくならないと思う。	C	①将来の世代に健全で強靱な水道を引き継ぎ、現在の水道サービスの水準を維持できる、持続可能な水道事業の実現を目指します。 ②静岡市においては、土壌と水道管の腐食状況を調査した結果、水道管を使用できる平均年数を83年と捉えており、83年間で全ての水道管の更新をひと回り実施する必要があると考えています。

【ご意見の要旨及びご意見に対する回答】 — (設問1) 水道管の老朽化対策について

No	意見	分類	ご意見に対する考え方
22	<p>毎回579億円かかるのならば、いっそ根本的に配線を替え、取り替えやすいというか、少しでもお金のかからない状態に形を変えることはできないのでしょうか？</p>	C	<p>水道事業は給水区域内に安心・安全な水道水を届けるため、管と管をつないで網目状に水道管を道路に埋設することを基本とし、常に新鮮な水が流れるように努めています。</p> <p>そのため、根本的に配管を替えるのではなく、布設替えという方法で水道管を更新しています。</p> <p>また、一般的に公共道路に埋設することが多く、道路の占有許可条件で水道管を埋設できる深さなどが決まっています。</p> <p>近年は口径100mm以下の水道管に安価で軽い配水用ポリエチレン管を採用するなど、安全が確保できることを確認しながらコスト縮減に努めています。</p>
23	<p>夜中も迷惑にならない程度に活動する。取り替えではなく、新しい管をもう1本作って、片方使うときは、もう片方を工事したりする。取り替えより早く済む気がする。</p>	C	<p>基本的には昼間に工事を行いますが、交通規制等の条件により、夜間工事を行う場合があります。</p> <p>不要になった水道管は道路に埋めたままにすることはできないため、取り替え方法による工事となります。</p>
24	<p>水道工事のみにかかわらず、道路維持、電気等の工事と関連して掘る事が出来ないか？</p>	C	<p>道路工事等と同調施工できる場所は、一緒に施工を行っています。</p> <p>また、水道管を露出で施工しますと、問題点として、車両等による管の破損、歩行者に対する障害事故、夏期は水温の上昇、冬期は凍結等が考えられ、基本的には露出での施工は行っていません。</p>
25	<p>水道管工事を単品で考えず、他の工事と一緒にやるなどの工夫が必要。市街地以外の場所では露出でも良いところがあるのではないか。</p>	C	<p>道路工事等と同調施工できる場所は、一緒に施工を行っています。</p> <p>また、水道管を露出で施工しますと、問題点として、車両等による管の破損、歩行者に対する障害事故、夏期は水温の上昇、冬期は凍結等が考えられ、基本的には露出での施工は行っていません。</p>

【ご意見の要旨及びご意見に対する回答】 — (設問1) 水道管の老朽化対策について

No	意見	分類	ご意見に対する考え方
26	そもそも水道管というものを廃止してもよいのではないかと思う。水道管は鉄でできているから錆びる。錆びたらまた替えないといけないので、錆びないもので水道管を作るべきだと思う。それで工事がいらぬものに変えていくべきだと思う。	C	新たに布設する水道管は、100年間は機能を維持できるものと考えています。今後新技術により、長期間機能が維持できる水道管が開発された際には、そのような水道管を採用していきます。
27	良いと思います。できれば200年使える水道管を作ってほしいです。	C	また、錆びない水道管を使っても想定使用年数はあるため、更新工事は必要になります。
28	交換するのに際し、不朽な物にして頂きたい。	C	
29	工事を加速させるにあたり、大量のお金と人材が必要になると思うのですが、今の静岡市には、それを実行できる能力を持った職員が足りているのでしょうか？民間企業に頼り切りになれないならばその能力を持った人材を集める下準備を優先すべきだと思います。	C	本市では、一定規模程度の人員の確保や現場対応の技術力やノウハウなどは十分有しているものと考えています。 今後も各種研修などの実施により、将来にわたり技術水準やサービス水準の維持・向上を図ることにより、水道事業を持続・継続していくことが可能であると考えています。 なお、段階的に工事延長を増やしていく計画としています。
30	水道管の古くなっている状態を客観的に調べる方法はないものかなと考えます。車の中にそんな状態を速く、見つけるものがあればいいのと思いますが…。そしてTVカメラで見るよりも、たたいて音で判断できる方法があれば、そっちの方がいいと思います。水道管の取り替え工事は、住民の方々の理解が欠かせないと思います。苦情の前に十分説明して理解を求めておくこと。	C	水道管は常に満管状態であり、断水など市民生活への影響が大きく、管径も小さいことから内面補修が困難な状況です。 また、土壌成分及び地下水の有無によって、水道管の腐食が大きく異なるため、掘削することにより、管の直接診断による腐食状況等を判断しています。 このため水道管は老朽化対策として布設替えを行っているものです。 水道工事を行う時には、地元で工事通知を回覧し、沿道住民の理解を得て進めるように努めています。

【ご意見の要旨及びご意見に対する回答】 — (設問1) 水道管の老朽化対策について

No	意見	分類	ご意見に対する考え方
31	<p>水道管破裂、道路陥没などの報道に触れるたび上下水道の重要性を感じる。公営企業直営方式を改め、完全民営化することで民間の知識力、技術力、財力に加え即断性、実効性が活用できる。</p>	C	<p>水道民営化についてですが、水道法の改正に伴い公設民営化、いわゆるコンセッション方式の導入が可能となることへのご意見と思われます。</p> <p>このコンセッション方式とは、公共施設の所有権を市に残したまま、運営権を20年以上の長期にわたって民間事業者が付与する委託方式で、官民連携の一つの形態です。</p> <p>一方で、地方公営企業法には、水道を始めとする公営企業経営の基本原則として、「常に企業の経済性を発揮するとともに、その本来の目的である公共の福祉を増進するように運営しなければならない」と規定されています。民間事業者が運営すれば、官が行うよりも「経済性の発揮」を期待できる可能性は高まりますが、一方の「公共の福祉の増進」が、民間事業者の中で、どの程度重要視され、担保されるのか、現時点では、市民の皆さんの間で不安が払拭されていない状況にあると考えています。</p>
32	<p>水道事業の民営化。</p>	C	<p>行政にとっても、委託する契約期間が長期にわたるため、職員の間で、技術継承が途絶えてしまうことや、将来その発生が危惧されている巨大地震を想定したとき、被災時に、庁内他部局、他の行政機関、地元自治会組織などと緊密に連携した迅速な対応が円滑にできるかどうかなど、課題が残ると認識しています。水道事業を担う地方自治体の中には、経営規模、職員配置の状況など様々な実態があることも事実ですので、官民が連携できる委託方式の選択肢が増えることは、好ましいことではあります。</p> <p>しかし、本市の水道事業にあっては、安心・安全な市民生活を第一優先に考えていることから、今後も、経営の効率化に一層努め、公営企業による直営方式を守り、コンセッション方式は導入する予定はありません。</p>

【ご意見の要旨及びご意見に対する回答】—（設問1）水道管の老朽化対策について

No	意見	分類	ご意見に対する考え方
33	やはり、工事の加速を図るためには、工事規模の拡大が必要だと思います。そのためには、資金の確保が大切となりますが、それは、現状の水道料金の値上げ、水道サービスなどの値上げで補うことができると思います。また、作業員の確保や重機の確保にも同様のことが言えます。	C	<p>水道管の工事量については、来年度から4年間をかけて段階的に増やしていく予定です。工事量の増加による現場対応の課題については、現在、関係業者との協議を行い、検討しています。</p> <p>また、設計等についても、人材の確保や効率的な施行方法・施工体制について検討を行い対応していきたいと考えています。</p>
34	働く人を増やす。	C	
35	老朽化した水道管の更新ペースを2.4倍にするに当たり、財源以外の手立ては確立されていますか？特に人員や人材の確保の点や、民間活力の導入についての具体策を示して欲しいです。	C	
36	現在から未来にかけて、労働力不足が不安視されています。工事を加速できるだけの労働力を確保できるかどうか心配です。	C	
37	予定の半分以下の年数で取り替えるにはかなりの人材が必要になるのではと思うが、83年以内に終了する為に他の戦略とは…	C	
38	工事量を増やしてくれるのはありがたいが、今の会社の規模では今の施工量でいっぱいです。インフラ整備は水道だけではなく、高速道路や橋梁など様々です。水道業者のことだけ言いますと、従業員が増加している会社は数社しかありません。工事の加速についていけないのではないのでしょうか。	C	
39	現場労働力も不足している中で、工事発注量が増える事の対策として、施工工事店を確保できるような策はあるのですか。	C	
40	経営戦略としては、良い考えだと思いますが、実際工事する工事店が対応できるのか？工事を加速するのが良いことかどうか分からない。	C	
41	<ul style="list-style-type: none"> ・工事を加速する経営戦略を考えていると書いてあるが、実際に施工する工事店等が対応していけるのか？ ・加速するということはそれだけ工事本数も増えると思いますが、設計する人材、検査する人材は十分なのか？ 	C	

【ご意見の要旨及びご意見に対する回答】—（設問1）水道管の老朽化対策について

42	新しい水道庁舎の建設・移行に伴い、数年前からの配水管事業に影響が出ていたと思われませんが、工事件数が少ない時期に事業内容を転換した工事店もあり、極端な件数の変化に対応出来ないのではないかという危惧を感じています。	C	
----	--	---	--

(設問2) 水道料金について

No	意見	分類	ご意見に対する考え方	
43	値上げは認めません。税金からまかなってほしい。	C	<p>水道事業は税金ではなく、お客さまからいただく水道料金だけで運営する、地方公営企業（静岡市が経営する会社）です。</p> <p>地方公営企業は「独立採算の原則」（地方公営企業法第17条の2第2項）に基づき、水道事業の経営に係る費用は、一般会計等において負担すべきとされるものを除き、必要な予算（経費）を料金収入で賄っていくことが基本となり、税金などの他の収入で賄うことはできません。</p> <p>そのため、地方公営企業では、一般会計等において負担すべきとされる経費以外の経費は、経営に伴う収入をもって充てなければならないため、単なる収支不足額に対する一般会計からの補充は見込めないのが現状です。</p> <p>仮に水道事業へ税金を投入した場合、水道を使用していない方（井戸水使用者等）からも負担をしていただくことになり、費用負担の公平性の観点からも適当ではないと考えています。</p>	
44	水道が使えなくなってしまうのはいやだけど、お金が高くとられていってしまうのはちょっとちがうと思うので、税金を使えばいいと思います。	C		
45	水道料は1日にすると10円→5円に変え、残りの5円は税金から5円にすれば1日10円になる。	C		
46	1か月で300円は少し高いと思う。300円でもかえるものはたくさんあると思う。税金からはらえば済むはなしだと思うから。	C		
47	水道料金を上げるのではなく、税金から引けばいいと思います。	C		
48	東部地区に比べると、すでに倍ちかい水道料がかかっているようです。必要な経費であれば、他で対応してもらえたらうれしい。	C		
49	値上げと聞くと抵抗感はありますが、少子高齢化による人口減少、節水機器の普及、市販ペットボトル水購入による水道収入の下落を考えますと、1か月300円程度で我々の一番大事な水道が守られ、大規模地震等が来ても、最小限の被害で押さえられるのであれば、仕方がないと考えます。又、現在水道事業は独立会計となっておりますが、一般会計からの補充は見込めないのでしょうか？	C		
50	賛成できない。工事ミスなどで増える可能性も考えられるため。	C		<p>工事発注においてはコスト削減に努めて、工事ミスのないように工事監督業務を厳格に行い、事業を推進していきます。</p>

【ご意見の要旨及びご意見に対する回答】 — (設問2) 水道料金について

No	意見	分類	ご意見に対する考え方
51	国から予算をもらって負担軽減してください。消費税からなど・・・。	C	国からの補助金が受けられるよう、関係自治体で構成する団体や公益社団法人 日本水道協会などが水道関係予算の確保や財政措置の拡充について要望活動を行い、財源の確保に努めています。
52	お金が不足することは分かりましたが、値上げしてほしくないのが本音です。国からもっともらえないのですか？	C	また、国や県から交付された補助金等については、最大限活用していますが、国の制度上、下水道事業と比べますと水道事業の補助対象の範囲が狭く、補助金額は少額となっているため、これだけで賄うことは難しい状況です。
53	①下水道と同じく国や県からの補助金を頂くことは可能でしょうか？ ②使用頻度に応じて料金を値上げするのは、可能でしょうか？	C	①下水道事業においても国や県から補助金等の交付がありますが、国の制度上、下水道事業と比べますと水道事業の補助対象の範囲が狭いため、補助金額は少額となっています。 ②使用頻度を使用水量のことと捉えますと、現在の料金体系においては使用水量が増加するに従い料金が高くなる逡増制を採用しています。
54	絶対反対 嫌！市議員が多過ぎる。その分でうめる。	C	市議会議員の定数（静岡市は48人）は法律（地方自治法第91条第1項）に基づき条例（静岡市議会の議員の定数及び各選挙区において選挙すべき議員の数に関する条例）で定められているため、適正であると考えています。
55	市議員を減らしその分水道局に援助させる。	C	
56	水道代を値上げすれば古くなりにくくなるし、平均が伸びるかもしれない。だから、値上げの料金はもう少し低くしてもよいと思う。	C	経営戦略の投資・財政計画（収支計画）における水道料金収入については、年々、収入が減少することを前提としており、収支が赤字とならない必要最低限のラインに設定しており、決して余裕を見込んだものではありません。
57	水道の節水方法と併せて値上げをしたい。なお、値上げしても利用が減れば、節水をすれば、収入が減りますが、それは大丈夫ですか？	C	
58	値段は今のままでいいと思います。静岡は水がきれいだし、体の中に入る水がきれいなのがいいのなら、浄水器もあるし、自分たちがすればいいことだから、水道から流れてくる水は今のままでいいです。今、水道から流れてくる水で困ったこともないし、もし値段が上がったら生活が苦しくなるから、値上げはしてほしくないです。	C	今後も蛇口をひねれば当たり前のように水道水が使えるよう、老朽管の布設替えや水道管の耐震化が必要となりますので、この財源を確保するために水道料金の値上げを見込んでいます。

【ご意見の要旨及びご意見に対する回答】 — (設問2) 水道料金について

No	意見	分類	ご意見に対する考え方
59	上げないでください	C	<p>経営戦略の投資・財政計画(収支計画)における水道料金収入については、水道事業を今後も持続していくために最低限必要な金額を見込んでいるため、ご理解をお願いしたいと思います。</p> <p>経営戦略の投資・財政計画(収支計画)の策定に当たっては、債券による資金運用や土地の貸付などの取組を反映しており、さらに今後も遊休資産の売却や貸付、小水力発電や太陽光発電の新たな可能性について検討していくなど、引き続き財源の確保に努めていきます。</p> <p>現在、水道管の更新は布設替えが主な方法となっておりますが、今後、技術革新により良い更新方法が開発された場合は、採用を検討していきます。</p> <p>また、商業的な経営戦略は考えていません。</p>
60	料金が足りないのなら値上げではなく、節水して実質値上げしてください。	C	
61	値上げはしないと助かります。	C	
62	値上げしないとありがたいです。	C	
63	駄目だと思います。	C	
64	値上げは困る。	C	
65	1か月の料金は300円増えるだけなのでそれほど問題もなさそうだが、1年にすると、3,600円増加するとなると大きなと思うので、一気に値上げするのではなく、少しずつ高くしていってもらえたらと思う。	C	
66	値上げしないで下さい。	C	
67	水道料金を値上げしないでほしい。	C	
68	水道管がきれいになるなら値上がりしてもいいのではないかと考えます。私は生きていく上で、大切な水が汚れないできれいになってほしいという考えだけれど、中には生活が困難で値上がりしてほしくないという人もいます。払う人と払わない人がいて払う人ばかりになってきてしまうなら、値上げはやめた方がいいと思います。	C	
69	値上がりはやめてほしいと思いました。	C	
70	値上げはやめていただきたい。現在の生活が厳しく、2019年10月には消費税も10%に上がるため。	C	
71	月に300円の値上げは高いと思います。100円から200円くらいにして下さい。	C	

【ご意見の要旨及びご意見に対する回答】 — (設問2) 水道料金について

72	いきなり、300円はキツイですね。徐々にならOK。	C
73	維持管理をする上では仕方がないと思う。あまりにも月額が高くなるのなら、上限を設定してはどうだろうか。	C
74	安心安全な水を使用するため、やむを得ないと思います。これ以上の値上げはやめてもらいたいです。	C
75	一家庭で月300円くらいの値上げなら無理のない範囲だと思う。ただ、いきなり値上げや徐々にきりなく値上がると家計の負担になるので辞めて欲しい。	C
76	値上げの必要性は感じるが、税制も考慮するべきか。	C
77	値上げを5%程にとどめて下さい。	C
78	①月300円の値上げは高い。家庭への負担が非常に厳しいです。 ②本経営戦略は維持管理のみに読みとれました。 ③(低取得層など)日々ぎりぎりの暮らしをしている家庭への対応はどう考えているのでしょうか。 ④商業的な経営戦略は考えているのでしょうか。(例えば、当経営戦略事業基金、イメージアップ広報等グッズ等販売による収益、企業タイアップ、アンテナショップ等拡大。静岡の水はおいしいとよく聞くので全国に静岡水売り込む。当経営戦略の事業広報と売り込み…などによる当事業にあてる収入収益を得ていく。)	C
79	もう少し安い値段から始めて、だんだん10円に近づけていったらいいのでは。	C
80	月300円にすると、なるべく水を使わないようにする人が出てくると思うので、足りないと思いますが、これ以上上げて欲しくありません。	C
81	値上げはよくないです。300円はとても貴重なのもったいない。	C

【ご意見の要旨及びご意見に対する回答】 — (設問2) 水道料金について

82	1 か月約 300 円ということは1 年で 3,600 円も払わなければならないので厳しいと思います。	C	
83	これから一人暮らしをする時に水道料金が上がっていると困るし、もっとまてば技術が上がると思うので反対です。	C	
84	1 日に 10 円の値上げは安く感じるけど、1 か月約 300 円、それを 1 年にすると 300×12 で約 3,600 円の値上げになって、さすがに金額が大きすぎます。	C	
85	これから税金も上がるのでこれ以上水道料金は上げてほしくないです。経営戦略をもっと具体的に説明してほしいです。	C	
86	水道の工事は必要だと思いますが、金額が少し高いので、もう少し低くしてほしいです。	C	

【ご意見の要旨及びご意見に対する回答】 — (設問2) 水道料金について

No	意見	分類	ご意見に対する考え方
87	できれば値上げしてほしくない。入札等で予算内に収められないか	C	水道料金の算定を行う際には、入札差金による予算残額の発生など、直前の収入と支出の決算状況等を踏まえ検討していくこととなります。
88	もう少し水道料金の値上げを延長させていただきませんか。	C	計画上、水道管の更新を想定使用年数内に実施し、持続可能な水道事業を実現するために、平成32年度からの水道料金値上げを見込んでいますが、実際に水道料金の算定を行う際には、直前の収入と支出の決算状況等を踏まえ検討していくこととなります。
89	人口減少の対策として値上げするのは仕方ないと思いますが、節約している人に対しては効果がないと思います。財政を安定するために、ペットボトルの水を作る事業をしたり、他の事でまかなってほしいです。	C	「水のペットボトル」の製作は、水道事業のPRと、静岡市をアピールすることが主目的であるため、今のところ販売はしていませんが、販売にかかる経費、方法、市場における採算性などを現在、販売に向けて調査・研究をしています。
90	現在の生活を維持するために水は欠かせないものだから、湯水などの可能性を減らすために値上げは必要だと思う。また、その間に他の方法でどのように利益をだすか考えればいいと思う。	C	また、経営戦略の投資・財政計画(収支計画)の策定に当たっては、債券による資金運用や土地の貸付などの取り組みを反映しており、さらに今後も遊休資産の売却や貸付、小水力発電や太陽光発電の可能性について検討していくなど、引き続き財源の確保に努めていきます。
91	水道料金を上げることが、節水型生活の定着を加速させることになって収入減につながるのでは？	C	ご意見のとおり、水道料金を上げることが節水型生活の定着を加速させ、収入減につながることは考えられますが、経営戦略の投資・財政計画(収支計画)における水道料金収入については、水道事業を今後も持続していくために最低限必要な金額を見込んでいるため、ご理解をお願いしたいと思います。
92	水道料金を値上げすると、節水生活を加速させてしまうかもしれないので、値上げするよりもっと水を使ってもらえるような取り組みをした方がいいと思います。	C	理想としましては、人口減少による水道水の使用量の減少を上回る使用量の増加により、必要となる最低限度の水道料金収入が確保できれば、値上げをしなくても水道事業を持続していくことができます。 しかし、自ら進んで多くの水道水を使用し、多くの水道料金を支払おうとする水道使用者がいるのかを考えると、現実的ではないと考えます。

【ご意見の要旨及びご意見に対する回答】 — (設問2) 水道料金について

No	意見	分類	ご意見に対する考え方
93	たくさん使う家庭ほど、水道料金の徴収率を上げればよいと思います。 (累進課税的な)	C	<p>現在の料金体系は、メーターの口径別による基本料金(定額)と使用水量が増加するに従い料金が高くなる水道料金(逓増制)を採用しています。</p> <p>収入(所得)による免除等の制度はありませんので、今後も収入(所得)による免除等を設定することは考えていません。</p> <p>また、家族構成や所得構成に応じて料金を設定することも考えていません。</p> <p>料金の値上げについては、料金算定期間が、水道と下水道では1年ずれているため、値上げの施行日が同じ年になることはありません。</p> <p>計画上、15%程度の料金改定をイメージしやすいように一般的な家庭(水道メーターの口径20ミリメートル、月20,000リットル使用した場合)においては約300円の値上げになると例示しただけですので、一般的な家庭(4人家族)だけから値上げすることはありませんし、家族数ごとに値段を決めることもありません。</p> <p>計画上、平成32年度に15%程度の料金改定を見込んでいますが、平成32年度からの水道料金については、平成30年度の収入と支出の決算状況等を踏まえ、31年度に検討し、その後も4年ごとに検討することとなります。</p> <p>所得に応じた水道料金体系については、所得の把握に係る個人情報の問題や、水道料金システムの改修に係る経費増大などの課題が多いと考えられます。</p>
94	使用量に応じた金額のアップ又は基本料金と使用料によるアップなどとしては?	C	
95	安心安全な水を提供するに対して値上げは必要かと思いますが、基本としてメーター検針一律に家族構成と所得構成比を加味した額を附加又減額する方法。	C	
96	値上げ自体に異論はありませんが一律(一世帯に対して)なのか使用量によって異なるのか気になります。定額+使用量によって変動の方が納得できる方が多いと思います。あと値上げするなら、ずっとその料金でやった方がいいと思います。	C	
97	料金の値上げは仕方無いと思う。やり方として、使用量によるものや、人数によるものなど考えてみたのか。	C	
98	これから税が上がる中で、一般的な家庭だけから値上げすると、4人家族だけに負担が大きくなってしまいますので、もちろん家族が多いところはそれなりの料金を支払ってもよいと思うが、1人暮らしや2人、3人の家族からも料金を少しは取った方がよいと思う。だから、1人は〇円、2人は〇円、3人は〇円というように家族数ごとに値段を決めればよいと思う。	C	
99	いきなり、大幅に値上げしすぎだと思う。料金は1度上げたら、上がり続けることが多いので、いきなり上げると、将来が怖い。	C	
100	所得の高い人と安い人で金額をわけてとる。	C	

【ご意見の要旨及びご意見に対する回答】 — (設問2) 水道料金について

No	意見	分類	ご意見に対する考え方
101	<p>ペットボトルの水を作成して売り出し、その売上金を必要なお金とする。水道料金の安い市町村から水を買取り、静岡市の供給にまわすのはどうでしょうか？富士山にも近い事なので有効活用できないでしょうか？水道メーターを自動的に管理し、検針員さんのコスト削減。やむを得ず水道料金が上がる場合は、所得に応じて値上げ率を段階的に分けて設定すれば良いのではないのでしょうか？</p>	C	<p>「水のペットボトル」の製作は、水道事業のPRと、静岡市をアピールすることが主目的であるため、今のところ販売はしていませんが、販売にかかる経費、方法、市場における採算性などを現在、販売に向けて調査・研究をしています。</p> <p>また、静岡市は地下水が豊富で原水の確保が容易であるため、他の市町村から水を買取るよりコストがかからない状況です。</p> <p>「水道メーターを自動的に管理し」というご意見については、スマートメーターの導入のことと考えますが、現在、導入に向けた可能性の検討はしているものの、メーターが高価なことや、電源をどうするかなどの課題も多く、導入には至っていません。</p> <p>所得に応じた水道料金体系については、所得の把握に係る個人情報の問題や、水道料金システムの改修に係る経費増大などの課題が多いと考えられます。</p>
102	<p>水道事業にかかるコストは、使用水量の多寡にかかわらず生じる部分があると思いますので、基本料金の部分を割高を高めていった方が良いのではありませんか？考え方をお伺いしたいです。</p>	C	<p>ご意見のとおり、水道事業に係るコストのうち、使用水量の多寡にかかわらず生じる経費や、固定的な経費の一部を、基本料金にするのが基本ですが、激変緩和などを考慮しながら検討していきたいと考えています。</p>
103	<p>少し負担にはなりますが、4年間の時限であればやむを得ないと思います。市民として協力させて頂きたいと思います。ただ、生活保護世帯や低所得者の方にはつらいかと思います。何らかの軽減ができないかご検討ください。</p>	C	<p>経営戦略の投資・財政計画（収支計画）における水道料金収入については、水道事業を今後も持続していくために最低限必要な金額を見込んでいます。ご理解をお願いしたいと思います。</p> <p>また、生活保護世帯や低所得者への対応については、他都市の状況などを参考にしながら検討していきたいと考えています。</p>

【ご意見の要旨及びご意見に対する回答】 — (設問2) 水道料金について

No	意見	分類	ご意見に対する考え方
104	月、300円程度で約120年も工事が縮まるなら、800円くらい値上げしてもっと年数を縮めてもいいと思う。公共サービスは人にとって大事で、安心安全で毎日を過ごしたいと誰もが思うし、安全でおいしい水がいつでも必要な量飲みたいから。	C	<p>現在の水道事業の状況から実現可能な主要目標として老朽化した水道管の解消、水道管の更新・耐震化などを実施します。</p> <p>そこで、平成26年度から水道管の埋設環境の違いに着目し、土中の腐食状況などを調査し、この結果を基に、本市独自の水道管の更新基準として「想定使用年数」を設定し、老朽化対策を進めていくこととしました。この「想定使用年数」の平均が83年です。</p>
105	値上げするならもう少し上げてもっと短期間で終わらせた方がいい。83年は長すぎる。	C	<p>このため、水道管の周辺土壌により想定使用年数が83年より短い場所や83年より長くなる場所もあります。</p> <p>また、本市の水道管総延長は約2,600kmあり、これを83年で更新するためには、年間31kmの布設替えが必要となります。この中でも、「想定使用年数」を超えた水道管約200kmについては優先的に更新を進め、12年間で解消することとしています。</p> <p>今後も4年ごとに想定使用年数の見直しを行い、この間の漏水箇所のデータを蓄積し、より精度の高い想定使用年数を設定して、計画に反映させていきます。</p>
106	83年もなかなか長い期間だと思うので、もう少し上げてもっと早く直していけばいいと思う。	C	

【ご意見の要旨及びご意見に対する回答】 — (設問2) 水道料金について

No	意見	分類	ご意見に対する考え方
107	水道料金の値上げは仕方がない事だと思います。その為の住民への説明は広報や町内会を通した説明では不十分だと思います。	A	水道料金の値上げや上下水道局の最新情報については、市広報紙「静岡気分」、市ホームページ上に掲載している「くらしと水 web 版」により積極的な広報を引き続き行っていきます。 さらに、市内小学生を対象にした学習教材の配付や、上下水道モニターを活用した水道施設の見学やアンケートの実施に今まで以上の力を注ぐことで、より市民の皆様へ上下水道事業に対する理解を深めていただけるように努力してまいります。
108	水道料金の内訳がよく分からないので更なる情報開示、広報をいただきたいところです。	A	
109	安全な水を供給していただくための金銭的負担はやむを得ないと考えます。3000円の金額が妥当であるか、広く理解してもらうための広報は必要だと思います。	A	
110	万全を期すため、仕方がないことだとは思いますが、市民に納得してもらうための広報活動を徹底していくべきだと考える。	A	
111	簡単に料金が上がれば良いとは思わない。水は生活するのに必要なもので、逆になしでは生活が出来ない。民間委託会社が参入してきているが、職員以上に人数が多く全く削減になっていない。今は職員だけの時よりそれ以上の人数がいるのだから。そういう所も見直すべき。水道料金が2か月に1度の支払いだと大変な家庭もあると思うので月に一度にするとか基本料金をなくして使用量だけの料金にして値上げするか弱者のことも考えて欲しい。	C	2か月に1度の請求を1か月ごとの請求に変更すると、請求や支払に係る郵便代、印刷製本費、口座振替手数料、コンビニ収納手数料等の経費が単純に2倍となり、この経費を確保するために水道料金の値上げにつながる可能性がありますので、月に1度の請求は考えていません。 水道料金の算定に当たっては、使用水量の多寡にかかわらず生じる経費や、固定的経費の一部を、基本料金とし、使用水量の多寡により生じる変動的経費と固定的経費の一部を、水量料金にすることが基本的な考え方です。
112	水道料金の値上げは、やむを得ないと思いますが、2020年度に15%程度の値上げを想定されているようですが、その後の料金算定期間のたびに値上げするのは、どうかと思います。	C	経営戦略における投資・財政計画(収支計画)では、2020年度に15%程度の水道料金改定を見込んでおり、その後の料金算定期間についても、収支バランスのとれた適切な料金設定を見込んでいますが、実際の改定作業においては、直近の決算状況等も踏まえて検討していくため、水道料金改定が決定しているものではありません。

(設問3) 下水道事業について

No	意見	分類	ご意見に対する考え方
113	平成35年度以降の予定は？	C	<p>本経営戦略は、12年間の計画としていますが、投資財政計画の実績や収支の乖離状況の把握に努め、4年ごとに中期的な経営分析・検証を行うことで、計画の見直しを実施していきます。</p> <p>また、下水道使用料についても、下水道使用料算定期間を4年と設定しているため、今後も4年の使用料算定期間ごとに直近の決算状況を踏まえ、改定の可否を含め検討を行ってまいります。</p>
114	良いと思うが、その後(4年経過後)は、どのような予定でしょうか。	C	
115	31年度から4年後には変更するつもりか否かを知りたいです。	C	
116	建設業者の平準化を促進することで、工事費の削減も可能になりませんか？年度にこだわらず上手に使ってください。	C	<p>建設業者に発注する時期の平準化について、積算の基準等を用いて発注をしているため、工事費の削減に直接繋がることはありませんが、人材・資材の効果的な活用の促進による入札不調や中長期的な公共工事の担い手確保の対策、発注職員の事務作業が一時期に集中することの回避に繋がり、受注者側からは企業経営の健全化や労働者の処遇改善などに繋がることが期待されます。</p> <p>今後も計画的な発注を行ってまいります。</p>
117	投資に必要なお金の事ですが、下水道工事を受注する企業より、発注金額の中から協力金とか？何らかの形で徴収する事は出来ないのでしょうか？(企業からの寄付金？)	C	<p>入札の積算金額は、工事に関する費用のみで積算しているため、工事発注中の協力金という形での寄付金の徴収はしておりません。</p> <p>なお、一企業から下水道事業への一般的な寄付行為であればお受けすることはできます。</p>
118	(上) 下水道事業単独工事より道路整備等関連実施で経費削減をすることは出来ないのでしょうか。	C	<p>下水道管路の新設や改築工事の際に、他事業が同一の箇所を施工する場合は、他事業と調整したうえで施工するようにしています。</p> <p>今後も下水道管路に係る工事が他事業の施工箇所と重複した際には、調整した上で施工し、工事期間や経費の削減に繋がるように努めてまいります。</p>

【ご意見の要旨及びご意見に対する回答】 — (設問3) 下水道事業について

No	意見	分類	ご意見に対する考え方
119	地震の際、電柱倒壊など地中化が検討されている。これら計画との抱き合わせで共同溝の設置により、工事期間、経費面で削減となるような、先を捉えた戦略的設備投資をすべき。	C	<p>本市では、昭和 61 年度から現在に至るまで道路部局で無電柱化事業に積極的に取り組んでいて、その事業において最も多く採用されている整備手法に電線共同溝があります。</p> <p>本市では、毎年度無電柱化事業を実施していますが、施工箇所はいずれも市街地や主要な幹線で実施しており、下水道は既に整備済みとなっている地域が多くなっています。</p> <p>また、下水道管路の新設や改築工事の際に、他事業が同一の箇所を施工する場合は、他事業と調整したうえで施工するようにしています。</p> <p>今後も下水道管路に係る工事が無電柱化の施工箇所と重複した際には、調整した上で施工し、工事期間や経費の削減に繋がるように努めていきます。</p>
120	上記のように料金は上げることを無いよう。国の予算から引っ張るようにしてほしい。	C	<p>市の税金からの繰入については、総務省が示している基準を基に繰入をしています。</p>
121	2020東京五輪までの静岡市の経済発展、それに基づいた、純利を使って金銭面の拡張を図る。	C	<p>経営戦略の計画期間である 12 年間も、国庫補助金や一般会計からの繰入金に大幅な減収がない限りは、現行の料金体系で事業を継続できる見込みとなっていますが、将来にわたって投資（資本的支出）に必要となる補てん財源が枯渇することがないように、支出の抑制に加え、下水道使用料や一般会計からの繰入金や国庫補助金の収入の確保に努めていきます。</p>
122	税金も高くなるし、税金をもう少しもらってもいいと思う。	C	<p>（この行は上記の 121 行の回答と重複するため、内容は省略されています）</p>

【ご意見の要旨及びご意見に対する回答】 — (設問3) 下水道事業について

No	意見	分類	ご意見に対する考え方
123	今後のことを踏まえると値上げをしていいと思います。	C	<p>経営戦略の計画期間である12年間は、事業費に一定の上限額を設定して事業を進めていくこととしたため、国庫補助金や一般会計からの繰入金に大幅な減収がない限りは、現行使用料については変更をせず、原案のとおりとしています。</p> <p>今後も使用料算定期間ごとに、収支のバランスのとれた適切な使用料設定となるよう、直近の決算状況を踏まえ、改定の可否を含め検討を行ってまいります。</p>
124	値上げしてもいいと思います。	C	
125	定期的にチェックをして、なにか異常があったときに、少し値段を上げるくらいでいいと思います。	C	
126	お金を増やしても、事業を増やした方が良くと思う。何か起きてしまっ ては遅いと思う。	C	
127	実施した方が、いいと思う。安全になったほうがいいから、実施した方が いいと思う。生活に支障がでると、困ってしまうから、値上げしてもいいと 思う。	C	
128	料金の値上げを徐々に進める。下水は我々の目に見えないが、とても貴重 だとPRする。(お金のかからないカタチで)	C	
129	トイレが使用できなくなることは困るので、料金を上げていいと思 いました。	C	
130	やむを得ないが、下水道料金を値上げするしか対策は無いと思われま す。	C	
131	下水道施設の改築が必要な期間は下水道料金の値上げも仕方なく、常に 状態を調査し、そんなに改築等が必要でない時は、下水道料金を値下げす る等したらどうか？	C	
132	そんなに大切な管という事を知りませんでした。すいません。トイレが使 えなくなるのも困るし、道路が陥没するのも、とても困ります。やっぱり説 明をしっかりして値上げした方がいいのではないですか。	C	
133	必要経費のための料金見直しは必要だと思います。	C	

【ご意見の要旨及びご意見に対する回答】 — (設問3) 下水道事業について

No	意見	分類	ご意見に対する考え方
134	下水道は町や家庭になくても困るものだから、多少料金を上げ、それを貯めていき下水道サービスにあてるのがいいと思う。健全な状態を維持してほしい。	C	下水道使用料については、4年の算定期間ごとに適切な使用料水準となるよう見直しを行ってまいります。経営努力により毎年の決算で発生した利益については、内部留保資金という形で後年の事業に充てる資金として積み立てています。
135	将来の事を考えると、他から少しずつでも資金の確保をしていった方がよいのでは？	C	
136	老朽化対策ですが、少しずつ、少しずつお金をためていくことも必要なのではないかと思えます。	C	
137	月々の料金に必要な事業に使うためのお金を加算し、徴収して積み立てておいて必要になった時に使う。	C	

(設問4) その他ご意見

No	意見	分類	ご意見に対する考え方
138	国の無駄遣いのお金を水道にまわしてほしい。	C	<p>国からの補助金が受けられるよう、関係自治体で構成する団体や公益社団法人 日本水道協会などが水道関係予算の確保や財政措置の拡充について要望活動を行い、財源の確保に努めています。</p> <p>また、国や県から交付された補助金等については、最大限活用していますが、国の制度上、下水道事業と比べますと水道事業の補助対象の範囲が狭く、補助金額は少額となっているため、これだけで賄うことは難しい状況です。</p>
139	料金の値上げについて、水道・下水道両方の値上げとなると家庭によっては厳しい家もあると思うので、収入により免除等対策は考えていただけたらと思います。	C	<p>現在の料金体系は、メーターの口径別による基本料金（定額）と使用水量が増加するに従い料金が高くなる水道料金（逓増制）を採用しています。</p> <p>収入（所得）による免除等の制度はありませんので、今後も収入（所得）による免除等を設定することは考えていません。</p> <p>また、家族構成や所得構成に応じて料金を設定することも考えていません。</p> <p>料金の値上げについては、料金算定期間が、水道と下水道では1年ずれているため、値上げの施行日が同じ年になることはありません。</p>

【ご意見の要旨及びご意見に対する回答】—（設問４）その他ご意見

No	意見	分類	ご意見に対する考え方
140	もっと早くやるべきではないでしょうか。	C	<p>現在の水道事業の状況から実現可能な主要目標として老朽化した水道管の解消、水道管の更新・耐震化などを実施します。</p> <p>そこで、平成 26 年度から水道管の埋設環境の違いに着目し、土中の腐食状況などを調査し、この結果を基に、本市独自の水道管の更新基準として「想定使用年数」を設定し、老朽化対策を進めていくこととしました。この「想定使用年数」の平均が 83 年です。</p> <p>このため、水道管の周辺土壌により想定使用年数が 83 年より短い場所や 83 年より長くなる場所もあります。</p>
141	平均 83 年をもっと多くの年数に上げることができたらいいのになと思いました。	C	<p>また、本市の水道管総延長は約 2,600 kmあり、これを 83 年で更新するためには、年間 31 kmの布設替えが必要となります。この中でも、「想定使用年数」を超えた水道管約 200 kmについては優先的に更新を進め、12 年間で解消することとしています。</p> <p>今後も 4 年ごとに想定使用年数の見直しを行い、この間の漏水箇所のデータを蓄積し、より精度の高い想定使用年数を設定して、計画に反映させていきます。</p>

No	意見	分類	ご意見に対する考え方
142	<p>全体：市運営には限界がある。アセットマネジメントからも無駄が多い。市民生活を第一優先は分かるが、戦略的な経営するためには、大胆に民間移行を図ることである。民間での災害時の復旧対策が不安なら、電気・ガスも同様である。</p>	C	<p>水道民営化についてですが、水道法の改正に伴い公設民営化、いわゆるコンセッション方式の導入が可能となることへのご意見と思われま。</p> <p>このコンセッション方式とは、公共施設の所有権を市に残したまま、運営権を20年以上の長期にわたって民間事業者が付与する委託方式で、官民連携の一つの形態です。</p> <p>一方で、地方公営企業法には、水道を始めとする公営企業経営の基本原則として、「常に企業の経済性を発揮するとともに、その本来の目的である公共の福祉を増進するように運営しなければならない」と規定されています。民間事業者が運営すれば、官が行うよりも「経済性の発揮」を期待できる可能性は高まりますが、一方の「公共の福祉の増進」が、民間事業者の中で、どの程度重要視され、担保されるのか、現時点では、市民の皆さんの間で不安が払拭されていない状況にあると考えています。</p>
143	<p>水道事業について、安心・安全な市民生活のため直営方式を基本としていますが、公設・公営であれば安心・安全なのでしょうか？その根拠を解かるように説明いただきたい。民間であれば安心・安全ではない理由を明確に示して下さい。</p>	C	<p>行政にとっても、委託する契約期間が長期にわたるため、職員の間で、技術継承が途絶えてしまうことや、将来その発生が危惧されている巨大地震を想定したとき、被災時に、庁内他部局、他の行政機関、地元自治会組織などと緊密に連携した迅速な対応が円滑にできるかどうかなど、課題が残ると認識しています。水道事業を担う地方自治体の中には、経営規模、職員配置の状況など様々な実態があることも事実ですので、官民が連携できる委託方式の選択肢が増えることは、好ましいことではあります。</p> <p>しかし、本市の水道事業にあつては、安心・安全な市民生活を第一優先に考えていることから、今後も、経営の効率化に一層努め、公営企業による直営方式を守り、コンセッション方式は導入する予定はありません。</p>

No	意見	分類	ご意見に対する考え方
144	<p>下水道管の老朽化への対策と上水道管への対策が異なるのは何故なのでしょう。単に両者の耐用年数の違いによるものなのでしょうか。</p>	C	<p>水道管の法定耐用年数は40年、下水道管の法定耐用年数は50年と定められています。</p> <p>下水道管は管径が大きく、自然流下で布設されているため、流量が少ない夜間にカメラ調査などにより点検や管内面の巻立て補修等が可能なので、管更生という方法で管内から老朽化対策を行います。</p> <p>水道管は管径が小さく、圧力で流れているため、常に満管状態にあります。内面補修は、断水など市民生活への影響が大きく、管径も小さいことから困難な状況です。</p> <p>このため水道管は老朽化対策として布設替えを行っています。</p>
145	<p>下水道編 P4 ②ポンプ場の宮加三ポンプ場は合流 P ではなく汚水 P、P4 7. 1 経営戦略の検証の最後で水道事業を運営…は、下水道事業を運営…など、文章チェックが足りない。正確な情報、正確の表記が必要。</p>	A	<p>ご指摘の点について、修正させていただきます。</p>